

No.60

令和2年11月1日

えんがる 議会だより

焼き鳥くださいな！
生田原焼き鳥即売会
P22に続く

遠軽の新しい魅力へ遠軽道の駅完成！

令和元年度決算審査特別委員会
質疑白熱！！（決算審査質疑）

令和2年第5回町議会（定例会）

令和2年第4回町議会（臨時会）

一般質問

えんがある話

遠軽町議会 LINE
はじめました！



QRコードを読み込んで

LINE 友だち追加

◆発行／北海道遠軽町議会

◆編集／広報特別委員会



9月7日～10日までの間、令和元年度決算審査特別委員会を開催しました。(詳細は6～9ページを参照)

質疑白熱

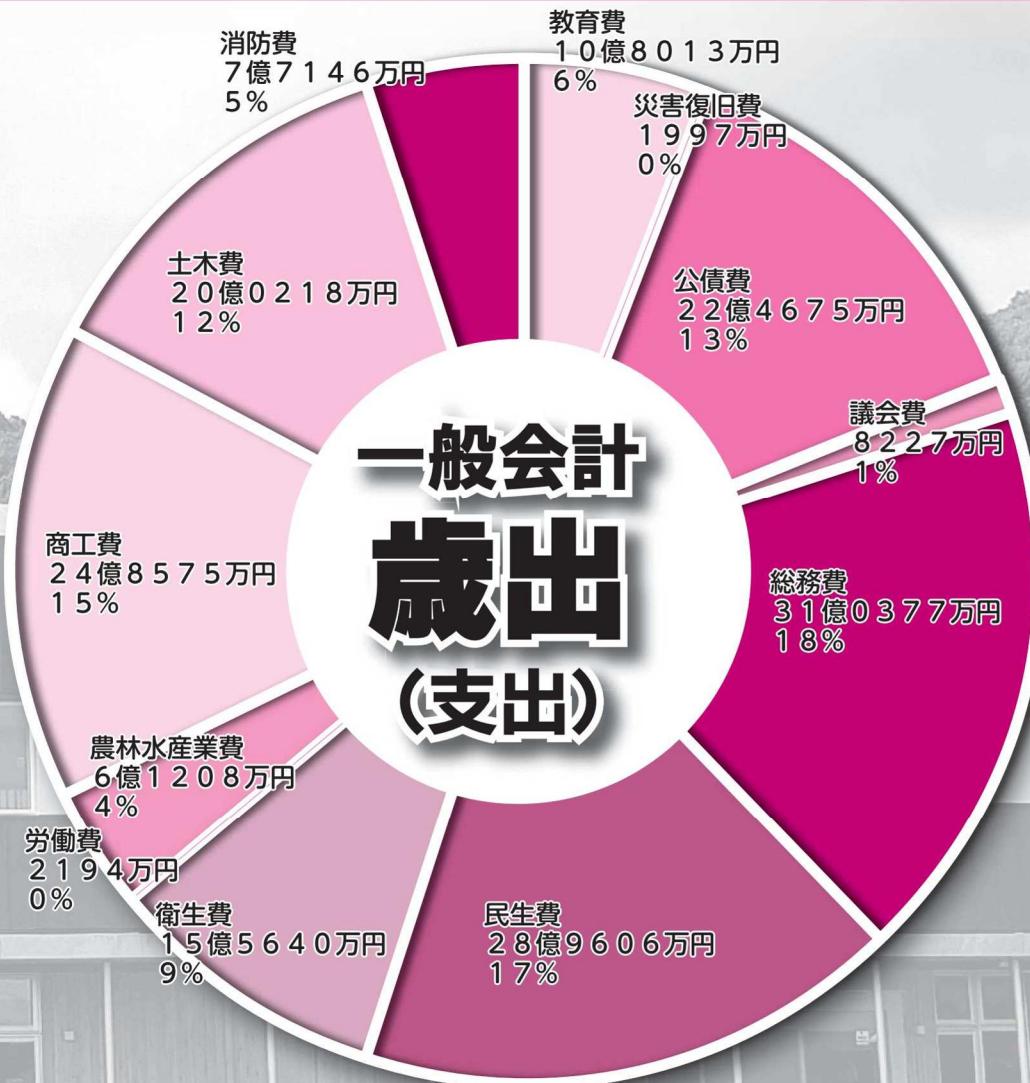




令和元年度 決算審査



～遠軽の新しい魅力へ～



使ったお金
168億7876万円

令和元年度各会計収支（歳入・歳出）一覧 ※カッコ内は前年度比

会計名	入ってきたお金（歳入）	使ったお金（歳出）	差引	
一般会計	173億2447万円【12.7%増】	168億7876万円【15.5%増】	4億4571万円	
特別会計	国民健康保険事業 後期高齢医療 介護保険事業	21億3701万円【1.5%減】 3億3184万円【2.5%増】 19億5462万円【3.3%増】 個別排水処理事業	21億1846万円【2.3%減】 3億2971万円【2.4%増】 18億5765万円【3.3%増】 4075万円【14.6%減】	1855万円 213万円 9697万円 4万円
合計		4071万円【12.0%減】		

第5回定例会は、9月7日から11日まで開催し、会期中に令和元年度の決算について、決算審査特別委員会を設置して審査しました。令和元年度の建設事業で大きなものは、遠軽道の駅関連工事で、合わせて約18億4千万円を投じました。工事は、道の駅本体建設工事のほか、外構整備

した。そのほかに、ロックバーレースキー場リフト更新工事を実施し、道の駅は令和元年12月に無事オープンしました。補正予算等を審議しました（関連記事10～11ページ）。

工事、ロックバーレースキー場リフト更新工事を実施し、道の駅は令和元年12月に無事オープンしました。

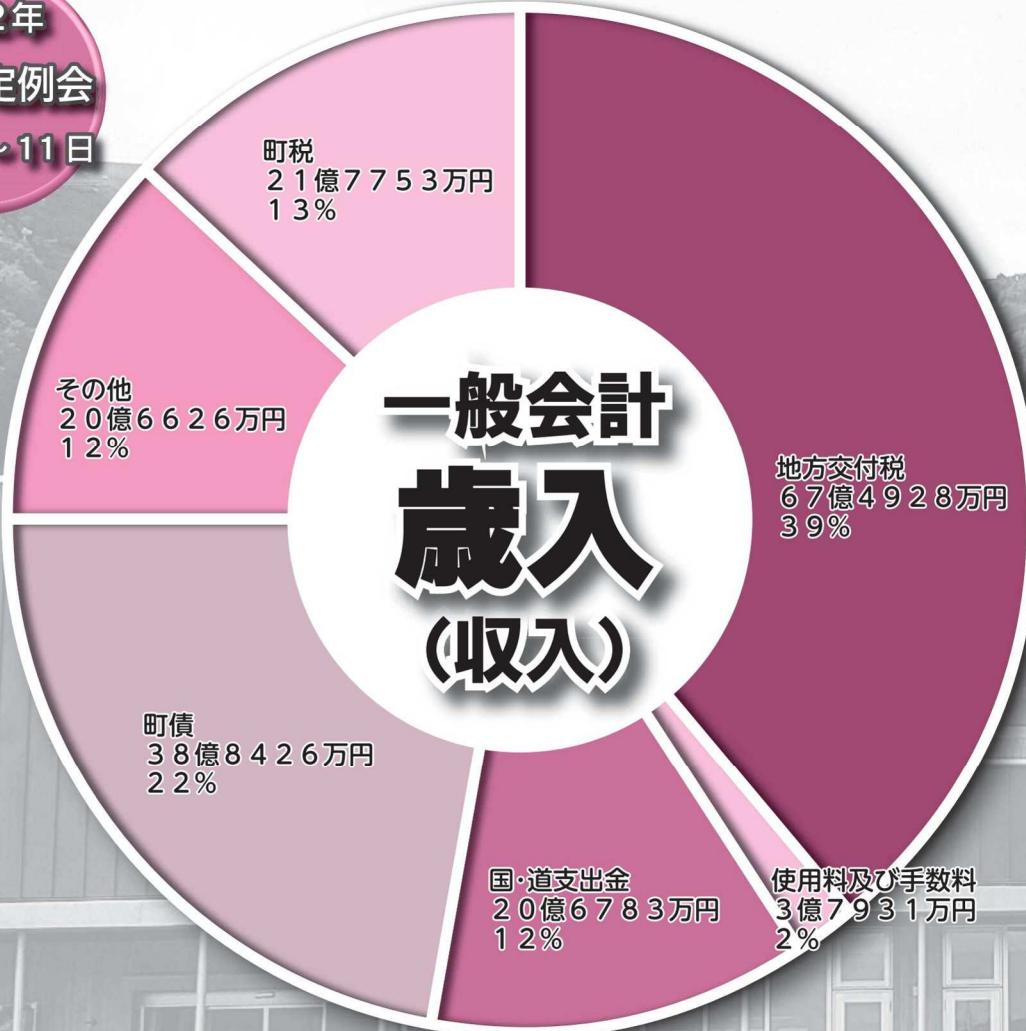
そのほかに、新型コロナウイルス感染症に関する影響などの行政報告、人事案件、表彰、条例制定

した。そのほかに、新型コロナウイルス感染症に関する影響などの行政報告、人事案件、表彰、条例制定

令和元年度決算審査特別委員会

遠軽道の駅完成!!

令和2年
第5回定例会
9月7日～11日



入ってきたお金
173億2447万円

18歳入とは皆さんから納めさせていたいた町税や国税から入つてくるお金のことです。町の事業を実施するのではなくてはならない「財源」と呼ばれるものです。

その財源である町債が約18億円増額したことが主な要因です。

令和元年度は前年度と比較して約19億5千万円増加していますが、これ

「一般会計」は、町の基本的な仕事をするための予算です。歳出についてのうち令和元年12月にオープンした道の駅遠軽せば、商工費で約16億1千万円増加しております。こ

森のオホーツク整備事業に係る工事請負費の増加が主な要因です。

**歳
入**

**歳
出**


交通手段のない住民のために

竹中裕志
総務費 地域公共交通事業 交通手段の救済を

企画課長
高齢化や過疎化で交通手段のない住民が増えているが、既に一部地域で運用のデマンド型タクシーを他地域でも検討できないか?

町営のデマンド型乗合タクシー導入は交通空白が前提となります。


職員住宅の有効活用は

岩澤武征
総務費 職員住宅の利活用を

情報管財課長
比較的新しい住宅は移住・定住支援及びお試し暮らし体験住宅として利活用を検討したい。

職員住宅の入居率が50%と低い。住宅の状態を考慮して利活用を考えるべきではないか。

令和元年度 決算審査 質疑白熱

決算審査は、前田篤秀議長及び議会選出監査委員黒坂貴行議員を除く全委員で構成された決算審査特別委員会（秋元直樹委員長）を設置して審議しました。


健全な財政運営を

今村則康
総務費 行政改革事業 健全な財政運営の確立

企画課長
人口減少を見据え、引き続き行政改革の推進に努めて行きます。

補助金や公共施設の見直しを強化、第4次町行革大綱・推進計画の健全な財政運営確立に向けて取り組むべき。


新成人のために

高橋義詔
教育費 成人式事業 記念品の見直しを

社会教育課長
現在記念品は集合写真となっているが、ここ2年間の参加率は約70%の中、欠席者への配慮も必要でないか。

欠席者には、当日のおり等送付しています。記念品につきましては、広く意見を聞き検討し、実施したいと考えます。


どんな時でも安全な避難を

竹中裕志
消防費 防災対策事業 避難所の安全対策は

危機対策室参事
マスク着用の要請とともに体温検査や消毒の実施、仕切り部屋を設置するなどの対策をします。

コロナ禍で『3密』や『ソーシャルディスタンス』が懸念されるが、本町の指定避難所の安全対策等は十分になされているのか？

教育費

**球技場管理運営事業
施設整備の計画的な推進を**

今村則康

老朽化を含め、活動頻度の高い体育施設の具体的な整備計画が不十分、総合管理・施設長寿命化計画を踏まえ、計画的に進めるべき。

社会教育課長

具体的な整備計画的を社会教育施設長寿命化計画に基づき、利用状況等を勘案し、検討を重ねたうえで、実施してまいります。

高橋義詔

**教育費
体育館管理運営事業
昇給とベースアップは**

社会教育課長

優秀な人材確保や定着率の向上につなげるため、指定管理料に昇給やベースアップ分は算入されているのか。

**指定管理先の遠軽町スポーツ協会との協議の中
で適正に決定されていま
す。**

民生費

**介護人材育成事業
介護従事者の確保を！**

前島英樹

介護職員研修の助成の実績はなかつたが、新たな施策も含めた人材の確保及び育成はどのように考えているか？

保健福祉課長

令和2年度から、初任者研修に加え、実務者研修の受講に係る助成を開始しています。

佐藤 昇

**民生費
高齢者交通費助成事業
券が足りないと
の声も**

保健福祉課長

必要な人達に手当てを！

年間72枚では病院の通院等ですぐに足りなくなってしまうという声がある。本当に必要な人にきちんと手当てができるような仕組みと対応が必要では。

保健福祉課長

高齢者の社会参加や日常生活の支援を目的とするため、特定の方に多く助成することはできないと考えています。

民生費

**高齢者在宅福祉サービス事業
適正な予算の組み立てを**

佐藤 登

当初予算額に対しても用額（執行残額）が過去3年45%前後で推移しているが、もっと正確な予算を立てるべきではないか。

保健福祉課長

事業内容を確認し、実績に合わせて令和2年度から減額して予算計上しています。

山谷敬二

**民生費
訪問理髪事業について**

保健福祉課長

予算に対して利用している人が少なく思いますが、利用するにはどうすれば？

保健福祉課長

利用の周知は？

民生委員、ケアマネジャー、相談支援専門員等にご相談したうえで利用することができます。

衛生費

受診控えの対応は

保健福祉課参事 渡部正騎

乳幼児健診事業
未健診の乳幼児のフォローを

昨年に比べ健診率が低下しており、コロナ禍の影響による受診控えがあると聞いているが、フォローの方法は。

未受診者については、保健師の個別訪問等で健康状態等を確認し対応しています。

施設廃止後の事業は

佐藤 昇 保健福祉課長

高齢者センター廃止後の木工の行き先について当事者から不安の声が上がっている。声を吸い上げる努力が必要です。

廃止にあたっては、利用者の不安解消に向けて、意見を確認し対応していきます。

衛生費

町の自然環境の保全を

住民生活課長 稲場仁子

地域環境保全事業
定期的な開催を

環境審議会はここ数年開催されていないが、定期的に開催して町の自然環境・生活環境の保全に努めるべきではないか。

環境保全には担当課において取り組んでおり、審議会は必要に応じ開催します。

診療所の今後の運営は

佐藤 登 生田原総合支所長

生田原診療所の運営が非効率的なので、指定管理者制度の終了後に交通費を支給して、廃止すべきではないか。

地域の実態を踏まえ、住民に安定した診療を提供できるよう対応していきます。

総務費

検証し反映を

商工観光課長 稲場仁子

プレニアム付商品券事業
販売率低迷の原因は?

国の事業ではあるが、販売率が32.7%と低迷した原因や周知方法の検証を行い、今後の事業に反映すべきではないか。

販売方法や周知方法が適切であったか検証し、今後の施策立案に役立てます。

空き家対策の成果は

渡部正騎 住民生活課長

空き家等対策の推進に関する特別措置法の施行により、適切に管理されない空き家は自治体が調査することになつていいが、令和元年度の空き家対策の成果は。

空き家台帳の整備作業を進めており、今後も継続して調査していきます。

今後の対策を



農水産業費

林

鳥獣被害防止対策事業

カラス被害について

阿部君枝



商工観光課長

団体が現在実施している事業を考慮した見直しに向けて検討してまいります。

勤労者対策事業

遠軽町シルバーカラス被害について

郊外では銃器への警戒感が高まり捕獲数が減少。街中ではゴミ等の管理徹底について、協力を呼び掛けてまいります。

農政林務課参事

町中でのカラスによる家庭菜園被害が増えてい。前年より捕獲数が5分の1に減少しているが要因は何か、また今後の対策は。

勤労者対策事業

遠軽町シルバーカラス被害について

一宮龍彦



商工観光課長

補助金については、相当の期間置きとなり、その運営内容は発足当初から相当の変化があることを考慮し、検討課題としては?

労働費

補助金については、相当の期間置きとなり、その運営内容は発足当初から相当の変化があることを考慮し、検討課題としては?

勤労者対策事業

遠軽町シルバーカラス被害について

山本 悟



建設課長

除雪に携わる業者が近年の降雪量減少に伴い、出動回数も減るため収入減となっていると聞いている。今年も降雪量減少の場合、除雪業者へ経費支払いの最低保証は考えているのか?

土木費

除排雪事業

除排雪に携わる業者が近年の降雪量減少に伴い、出動回数も減るため収入減となっていると聞いている。今年も降雪量減少の場合、除雪業者へ経費支払いの最低保証は考えているのか?

緑の山を復活するためには



農水産業費

林

森林經營管理事業

広葉樹林の保全と植樹計画について

一宮龍彦



建設課長

多発している水被害の大きな要因の一つは綠豊かな広葉樹林を伐採してしまった結果であるとされている。緑の山を復活するための対策と財源はどういうような計画となっているのか。

農政林務課参事

森林環境議与税等を活用し、遠軽町森林整備計画に基づいた多様な森林の整備・保全を図つてまいります。

土木費

除排雪事業

山本 悟



建設課長

除雪に携わる業者が近年の降雪量減少に伴い、出動回数も減るため収入減となっていると聞いている。今年も降雪量減少の場合、除雪業者へ経費支払いの最低保証は考えているのか?

土木費

除排雪事業

山本 悟



建設課長

除雪に携わる業者が近年の降雪量減少に伴い、出動回数も減るため収入減となっていると聞いている。今年も降雪量減少の場合、除雪業者へ経費支払いの最低保証は考えているのか?

遊具の今後は



土木費

公園遊具の使用時期は

山本 悟



公園遊具の使用時期は

土木費

公園遊具の使用時期は

岩澤武征



水道事業

古い水道管の更新を

企会

業計

古い水道管の更新を

岩澤武征



水道課長

法定耐用年数の38年を経過した水道管が遠軽地域で15%、生田原・丸瀬布・白滝地域で45%もあり、これらを計画的に更新すべき。

水道事業

古い水道管の更新を

岩澤武征



水道課長

法定耐用年数の38年を経過した水道管が遠軽地域で15%、生田原・丸瀬布・白滝地域で45%もあり、これらを計画的に更新すべき。

に係る遠軽町負担分です。

○小学校管理一般経費
80万円

人
事

60万円

いざれも新型コロナウイルス感染症対策に係るマスク購入等の経費です。

400万円

新型コロナウイルス感染症による臨時休業に伴う夏季休業期間中の登校日の給食費を町が負担する経費です。



もつて任期満了となる委員として、能正直樹氏の任命に同意しました。

◆農業委員会委員の任命
令和2年10月8日をもつて任期満了となる委員18人の任命に同意しました。

河原英男氏
の任命に同意しました。

育長として
もつて任期満了となる教

◆教育委員会教育長の任命の推薦に同意しました。

もつて任期満了となる委員として

◆人権擁護委員の推薦

◆公平委員会委員の選任		【白滝地域】		【丸瀬布地域】		【生田原地域】	
令和2年11月8日をもって任期満了となる委員として	中村哲男氏	早川剛司氏	原田喜一郎氏	佐藤克智氏	須藤哉弘氏	大村純一氏	西原秀子氏
の選任に同意しました。	（遠野）	（遠野）	（遠野）	（遠野）	（遠野）	（遠野）	（遠野）
◆固定資産評価審査委員会委員の選任	会員として	岡田一紀氏	丸山正美氏	井上博氏	木山誠雄氏	井上雄一氏	岡田紀氏

地方財源の

意見書を2件提出

議員提案により意見書
が提出され、可決し関係
省庁等に送付しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意

（提出者等） 竹中議員ほか4人

新型コロナウイルス感
染症の拡大により、地方

令和2年11月8日を
もつて任期満了となる委

前本雅司氏
秋田博氏
(白滝生田原)
鈴木光男氏
(遠軽)

(提出先) 衆・参両議院
議長、内閣総理大臣、財務大臣ほか

新型コロナウイルス感染症収束後の物流・観光をはじめとする経済活動の復興における道路の重要性、高規格幹線道路から市町村道に至る道路網の計画的・体系的整備の必要性を踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理の充実・強化を求める（提出先 衆・参両議院議長、内閣総理大臣、財務大臣ほか）

遠軽町から表彰される方

遠軽町表彰条例に基づき、次の方々を表彰することについて原案のとおり可決しました。

【自治功労】

住 所	氏 名	公 職 名	要 件
岩見通南3丁目	小野人司氏	遠軽町農業委員会委員	・12年以上農業委員の職にある方又は あつた方
生田原278番地	中村肇氏	遠軽町農業委員会委員	・12年以上農業委員の職にある方又は あつた方
札幌市	阿部秀明氏	遠軽町都市計画審議会委員	・20年以上町の条例等の規定に基づく 審議会等の委員の職にある方又は あつた方
西町3丁目	阿部ゆり子氏	遠軽町都市計画審議会委員	・20年以上町の条例等の規定に基づく 審議会等の委員の職にある方又は あつた方

【自治功労】

住 所	氏 名	寄 附 内 容	要 件
東町1丁目	金谷正一氏	30万円	・公共のため30万円以上の金品を寄附 した個人
岩見通北1丁目	北海電建株式会社	200万円	・公共のため100万円以上の金品を寄附 した法人または団体
東京都	エム・エフコンサルタント株式会社	100万円	・公共のため100万円以上の金品を寄附 した法人または団体
東京都	JapanGold株式会社	100万円	・公共のため100万円以上の金品を寄附 した法人または団体
東京都	株式会社工営エナジー	116万4千円	・公共のため100万円以上の金品を寄附 した法人または団体

【消防功労】

住 所	氏 名	公 職 名	要 件
瀬戸瀬西町	岡村貴幸氏	遠軽町消防団員	
白滝919番地	今野和行氏	遠軽町消防団員	
東白滝246番地	早川剛司氏	遠軽町消防団員	
白滝281番地	野田光氏	遠軽町消防団員	
生田原548番地	飯田千春氏	遠軽町消防団員	
大通北7丁目	今野雅春氏	遠軽町消防団員	
東町3丁目	長野博道氏	遠軽町消防団員	
生田原800番地	舟木聰恵氏	遠軽町消防団員	
西町3丁目	川上恒雄氏	遠軽町消防団員	・消防団員として20年以上勤続 した方(在職中)

令和2年第4回町議会（臨時会）

道の駅遠軽ジップライン整備 補正予算を可決

令和2年第4回遠軽町議会（臨時会）が7月31日に開かれました。

冒頭、佐々木町長から新型コロナウイルス感染症への対策などの行政報告があり、1人の議員からそれに対する質疑がありました。

審議案件の主なものは、令和2年度遠軽町一般会計補正予算（第7号）が提案されたほか、新型コロナウイルス感染症対策及び学習保障体制の整備に係る令和2年度一般会計補正予算の専決処分を1件、規約の変更3件を審議し、原案のとおり可決しました。

また、令和2年第3回町議会（定例会）で総務・文教常任委員会に付託されていた「遠軽町長等の損害賠償責任の一部免責

に関する条例の制定について」及び「遠軽町まち・ひと・しごと創生基金条例の制定について」は、原案のとおり可とする報告がありました。

補正予算



アクティビティのメイン施設の整備がはじまる！

大雨等想定外の自然災害に備え、防災用資器材の備蓄や消火栓等の水の確保など住民の命と生活を守る防災・減災のための施設整備に係る経費です。

○小学校管理一般経費
322万円

・消耗品費

○中学校備品購入事業
5481万円

・備品購入費

・備品購入費

○中学校管理一般経費
2333万円

・消耗品費

いずれも新型コロナウイルス感染症拡大による長期休業に伴う感染症対策及び子どもたちの学習の再開に伴う感染症対策のためには、消毒液、体温計等の購入経費の追加です。

○小学校備品購入事業
2895万円

・備品購入費

いざれもGIGAスクール構想に係る児童・生徒一人一台のパソコン等端末機の整備について、国の補正予算に伴い次年度以降の計画を前倒しし実施するための端末機購入経費の追加、及び機械購入経費の追加、及び学校再開に伴う感染症対策、学習保障のために必要な空気清浄機、網戸等の備品購入経費の追加です。

議会を傍聴してみませんか？

定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

今、どのようなことを話し合い、決めているのか。子や孫の未来はどうなるのか。その答えはここにあります。



町政を質す!!

一般質問

令和2年第5回町議会(定例会) 一般質問には、4人の議員が登壇し、多岐に渡り白熱した議論が展開されました。※一部要約して記載



佐藤 登 議員

15

老朽化した施設の有効利用と取壊し計画を



岩澤 武征 議員

16

コロナ禍における高校生までのインフルエンザ予防接種を無料化しては?



佐藤 昇 議員

17

学校内の消毒作業が教育現場に与える影響はないか



阿部 君枝 議員

18

新生児へ特別定額給付金を

ここが聞きたい!

一般質問とは?

一般質問は、町の行政全般(一般事務)に関し、執行者所見や疑義について質問できるものです。

質問する議員も、受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしています。

本町議会では質問と答弁がかみ合うように、全文通告制がとられています。

再質問からは、一問一答方式が採用されており、回数に制限なく質問時間を一議員30分以内としています。

町政を質す!!

一般質問
佐藤 登 議員



問 本町が所有する建築物の総床面積は、309.743m²になります。大規模改修の目安である30年以上経過した建築物の延床面積が全体の約半分を占め老朽化が進行しているが、財政面などの理由から改修及び取り壊しを先送りしているのが現状であります。

そこで次の3点について町の見解を伺います。

1 遠軽町公共施設等総合管理計画において、公共施設を人口減少や人口構造の変化にあわせて縮減し、建設から30年経過し活用が見込まれない場

合は取り壊しを基本とし、長寿命化を図り資産の有効活用に努めると明記されています。現在利用・活用されていない施設については、今後取り壊しをするのか、アフターコロナ後のスローライフ応援事業に活用して資産の有効活用を図るのか見解を伺います。

町長 公共施設の利活用に関しまして、現在遠軽町公共施設総合管理計画の改訂作業を行っているところであり、今年度中に公共施設全体の将来負担コストを精査したいと考えております。来年度

答

計画の改訂作業をもとに施設の見直しを行う

老朽化した施設の有効利用と取壊し計画を



教育長 社会教育長寿命化計画の推進にあたりましては、本計画に基づきつつも、利用状況など現状を勘案しながら、さらに施設の集約化・複合化も併せた

から計画の改訂作業をもとに、本格的な施設の見直し作業を進めてまいりたいと考えております。また、スローライフ応援事業等については、国際臨時交付金を活用し施設の有効利用を図ることとしております。

2 社会教育施設長寿命化計画において、老朽化・利用者の少ない施設については、大規模改修が必要とされる時期に活用方針を検討するとあります。

建築30年以上経過し老朽化した施設については、優先順位を決定して、具体的な廃止及び取り壊しの年次計画を策定すべきと考へるが見解を伺います。

町長 公共施設の見直しに当たりましては、今後の人口減少や財政状況・アフターコロナを踏まえた新たな生活様式に対応するとともに、地域住民の利便性の低下を招かないよう進めてまいります。

中で検討を重ねたうえで計画的に実施していくべきと考えております。

施設の内、社会教育施設12%・学校施設35%・公営住宅17%となりそれ以外の35%の建築物についても個別の施設の長寿命化計画を策定し、具体的な廃止及び取り壊し計画を策定すべきと考えます

町政を質す!!

一般質問 岩澤 武征 議員



新型コロナウイルスの感染は収まっているわけではなく、次の感染の波がいつ起きるのか予断を許さない状況が続いています。

今後はウイルスの存在を前提に、日常生活も経済活動も維持することが必要です。それだけに息の長い支援と対策が求められます。

町もこの間、感染防止対策と経済対策に努力してきましたし、各分野においても懸命な努力がなされきました。

これまでの経験を今後に生かすためにも、それらの対応と対策、支援の

取り組みについて伺います。

1 介護施設におけるデイサービスやショートステイの利用減に伴う減収、感染防止の取り組み、不足する介護職員の確保など各事業所は困難に直面している。各施設への支援と周知は?

町長 介護施設のほか医療機関、こども園、学校等にマスク10万枚配布しています。

業所に対しては、収入減率に応じて200万円を限度に支援します。介護職員の確保については、

2 保護者が新型コロナウイルスに感染した場合は、入院・隔離となるが、その時残された児童の保護・預かりについてどのように対応されるのか。

町長 これについては北海道が指針を示しており、「他の親族による養育などができる場合、児童

初任者研修に加え、資格取得のための研修費を助成、さらに国の制度である介護職員の再就職準備金の上限額が20万円から40万円に引き上げられており、事業所にも周知しています。

3 秋から冬に向けてインフルエンザの流行と同時に新型コロナの感染拡大が危惧されている。医療関係者に聞くと、「この秋から冬にかけてのインフルエンザと新型コロナの感染が最も大変だ。見分けがつかないから、まず発熱外来に行つてもらうしかなく、そうなるとパンクするかもしれない。」という話である。

答

コロナ禍における高校生までのインフルエル化しては? 予防接種を

インフルエンザをいかに少なくするかがカギになるが、高校生までの予防接種の無料化を実施してはどうか。

町長 インフルエンザの予防接種については、一回1300円の助成をしています。現行のワクチンは重症化予防のための任意接種です。

無料化については今後の状況を見て判断したいと考えています。

コロナ禍でのインフルエンザへの対応も課題



町政を質す!!

一般質問

佐藤 昇 議員

新型コロナウイルス感染症に対する国の緊急事態宣言の解除を受け、本年6月1日から小学校、中学校の授業が再開されました。

しかし今、全国的な問題として教職員による生徒下校後の教室、トイレ等の消毒作業が結果として時間外労働の増加、教育への悪影響が心配されるという報道もなされました。

本町においても同じような状況にあるのではないかと判断しますが、本来の教育という任務に支障がないよう対策を講ずる必要があると考え、次の2



新しい生活様式の中での負担は



答

学校内の消毒作業が教育現場に与える影響はないか 基礎づき今後も同様に対応する

問

点について伺います。

1 本町における教職員による生徒下校後の消毒作業の実態はどうなっています。

2 外部委託や外部人材の登用、活用も含め、地域全体で考えていく必要があると思っていますがどのように考えてているか。

1 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」学校の新しい生活様式に基づき様々な対策を講じた中で校内の消毒作業も行われています。

2 学校の消毒作業については、以前はPTAによるボランティアや地域によるボランティアの話がありましたが、学校としては、不特定多数の人々が校内に入ることに不安を感じるところで、今後も同様に学校内で対応することを考えていました。

1 みなみ児童クラブ以外は開設施設に設置されている遊具施設や小学校など近隣に設置されています。みなみ児童クラブは敷地内の屋外遊びは敷地内での屋外遊びを実施しています。

2 各児童館とも近隣に屋外遊具の設置場所があり、積雪期の対応もあることから設置の考えはありません。

中学校では、放課後に小学校同様に学校職員が行う場合、又は生徒の清掃活動と合わせた中で10分から30分程度の消毒作

答 小学校などの遊具施設を利用

問 放課後児童の屋外遊び場の確保について

2 今ある児童館敷地に屋外遊具を設置する考えはないか。

1 各放課後児童クラブの屋外遊び場の確保状況は。

新型コロナウイルス感染症の影響で学校が休業した場合のことを想定し、屋外遊び場の確保は必要と考えますが、

各放課後児童クラブの屋外遊び場の確保状況は。

町政を質す!!
ただ 質す!!

内閣府は都道府県に對し、新型コロナウイルス対策として、2020年度第2次補正予算で増額した地方創生臨時交付金について、新生児などに自治体独自で行う給付金の支給に活用できることと通知されました。

活用事例で子育て世帯などに「感染症の拡大の中で出産や産後の育児などに不安を抱える妊産婦や新生児などへの給付金の支給が可能」と明示されました。

問 「内閣府は都道府県に對し、新型コロナウイルス対策として、2020年度第2次補正予算で増額した地方創生臨時交付金について、新生児などに自治体独自で行う給付金の支給に活用できることと通知されました。

さんが生まれた世帯に対して、臨時特別的な給付金を支給する考えはないか伺います。

町長 国の第2次補正予算における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきまして

では、本町において活用が可能な事業を取りまとめ、9月末までに実施計画を国に提出するため、現在、作業を進めています。

問 新型コロナウイルス感染症の拡大によって、密を防ぐ「新しい生活様式」を築くため、地方移住を含めたビジネスや経済活動が動き出しています。

そこで、「新たな日常」の構築に向け、さまざまの生活現場で感染拡大を防ぐ取り組みとして、例えば多くのひとが集まる場所の水道やトイレ、ごみ箱等に、手を触れずに済ませることができる自動化の推進や工夫、マンションや住宅における宅配ボックスの設置なども有効です。

町長 現在、「手洗いの励行」、「咳エチケット」、「密閉・密接・密集の3密防止」など、北海道から発出されております、「新北海道スタイル」を実践することが重要であり、町民の皆様一人ひとりが、これらを意識せざりとも自然に行えるよう定着させることができます。

町としては、公共施設のリスクを下げることにつながるものと考えます。町としては、公共施設の和式トイレの洋式化や受付カウンターのアクリル板の設置など感染防止に取り組むとともに、広報・町ホームページを通して注意喚起を促し、感染症防止に努めて参ります。

一般質問

阿部 君枝 議員



問

地方創生臨時交付金の実施計画に盛り込む 新生児へ特別定額給付金を

新生児にも給付金を



問 生活上のリスクを下げる取り組みの推進を

答 「新北海道スタイル」の定着で感染症防止を

本町においても、生活

上のリスクを下げるための取り組みを推進すべきと考えますが見解を伺います。

各常任委員会で審議した主な項目について掲載しています。

常任委員会 レポート 総務・文教

町内を高度無線環境へ！

新型コロナウイルス感染症への対応によりGIGAスクール構想を進めるなか、光ファイバを利用できない世帯が300世帯程度あると思われる。

無線システム普及支援事業費等補助金（高度無線環境整備推進事業）

本町の光ファイバの利用可能世帯率は97・28%となっており、市街地のほとんどどの世帯で利用が可能だが、市街地以外の農村地域での整備は進んでおらず、スマート農業の推進に影響がある。

また、新型コロナウイルス感染症への対応によりGIGAスクール構想を進めるなか、光ファイバを利用できない世帯が300世帯程度あると思われる。

「新たな日常」への情報通信基盤整備へ



学校教育や在宅学習のための情報通信基盤整備を加速することが必要なことから、民設民営方式により、5G等の高速・大容量無線通信の前提となる光ファイバの整備を町内全域に整備する。



問 町内全域とはどこまでか。辺地とされるところもつながるのか。
答 電話提供エリアにある電話線をすべて整備し、光提供エリアにすることから、現状電話がつながる地区であればすべてつながることになる。

この案件を含め委員会を4回開催、案件15件について審議しました。

常任委員会レポート 民生

エッセンシャルワーカーへ 支援の拡充を！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染症対策に係る関連諸経費等の支出増加及び医療機関受診への減少に伴う収入減等に関し、地域医療体制確保と医療提供の継続支援を目的とした医療機関等への支援金を交付する。

遠軽町新型コロナウイルス感染症対策医療機関等支援金の交付

委員会では、6月12日に成立した国の令和2年度第2次補正予算により、地域の実情に応じて事業継続や雇用維持等への対応を後押しするとともに、「新しい生活様式」等への対応を図る観点から、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充されたことに伴い、町の実施計画の説明があり、さらに所管ごとに支援の説明があった。

感染症と闘ってくれている
医療関係者の皆さん、ありがとう。



地域での体制確保と継続を

最前線で
働く方たちが
働き続けるために

答 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の利用できる制度を活用しているが、それでも十分ではないため、町長が厚生病院院長とともに国に対してさらなる支援を要請している。
この案件を含め委員会を3回開催、案件15件について審議しました。



問 医療機関にとって、今回の支援金だけでは十分ではない。国や道のこともあると思うが今後の手当ては。

遠軽町社会福祉サービス提供事業所緊急支援金

ライフラインの 安心・安定を！



老朽化が進む橋の長寿命化も急がれる

事業

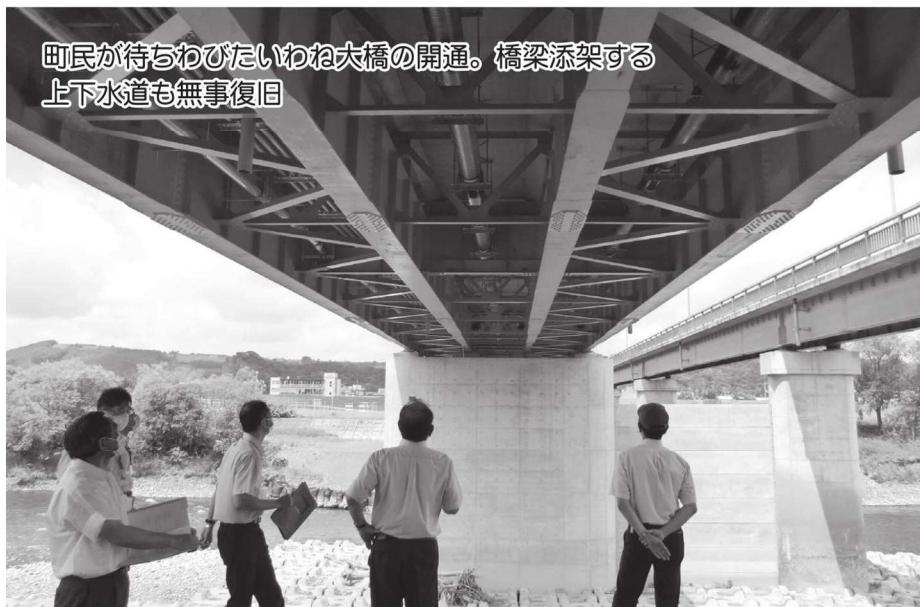
- 丸瀬布地域
- ・道道丸瀬布上渚滑線導水管移設事業
- ・上丸第1号線須藤橋長寿命化事業
- ・いこいの森バンガロー
- ・昆虫生態館
- ・やまびこ温泉
- ・上武利地区専用水道施設外構整備事業
- 生田原地域
- ・北区団地公営住宅建設

【主な視察のポイント】

- ①完成施設の状況
- ②工事中箇所の状況

経済常任委員会は、次の各地域の施設を調査した。

経済常任委員会
所管施設調査実施
7月16日、17日



安全安心な
生活環境を

守るために

- 町民が待ちわびたいいわね大橋の開通。橋梁添架する上下水道も無事復旧
- 遠軽地域
 - ・神社通横断歩道橋長寿化事業
 - ・山の手団地公営住宅長寿命化改修事業
 - ・西町会館通第1号橋長寿命化事業
 - ・防災用資機材等備蓄施設建設事業
 - ・湯の里原野道路矢の根橋長寿命化事業
 - ・道の駅遠軽森のオホーツク遊具施設等整備施設建設事業
 - ・3・4・3役場通交通バリアフリー歩道整備工事
 - ・岩見通道路改良事業
 - ・（仮称）えんがる町民センター建設事業
 - ・道道遠軽芭露線いわね大橋
 - ※今回の調査について
コロナ禍において、経済常任委員会は屋外の施設や工事箇所に限り、調査を行なつた。
 - この案件を含めて委員会を5回開催、案件20件について審議しました。

やっぱり生まれ故郷がいい！と思えるまちづくりを！！

えんがる話 (まちの声)

○矢木 済(とおる)さん
○株式会社 矢木組
○大学卒業後2年間、東京の会社に勤めていたのですが、人との繋がりの少ない都会より人情味の豊かな故郷が懐かしく、忘れられない記憶もあり、思い切って帰つてきました。

家業を継ぐきっかけ(動機)は。
小さいころから重機にかかることは。
この仕事を選んで良かったことは。
多くの出逢いが増えて、多くの方々からたくさんの方の知識を得ることができます。

白滝生まれ白滝育ち、大学進学を機に白滝を一時離れ東京で働いていましたが、父の稼業を継ぐために帰郷した、矢木済さんにお話を伺いました。

主に道路工事、草刈、除雪などの土木関係ですが、資源ごみの回収や白滝地域のテレビ有線放送の維持管理、公共施設の電気修理も行っています。また、大学時代に勉強したパソコンの使用方法のお手伝いやプログラムなども時々行っています。

白滝生まれ白滝育ち、大学進学を機に白滝を一時離れ東京で働いていましたが、父の稼業を継ぐために帰郷した、矢木済さんにお話を伺いました。

○株式会社 矢木組
○矢木 済(とおる)さん

乗せてもらつたり、祖父の工事現場に遊びに行つたり父の建設機械に触れることもたびたびあつたので、自然と土木工事に 관심を持つつていました。

また子どものころ、現場で働く従業員の皆さんとも家族ぐるみの付き合いでかわいがつてもらつたことが意識の中に残つており、白滝に戻ろうと考へた時に父や兄弟に相談して決めました。

もうひとつは体を動かす仕事ができることです。学生時代は野球部だったので、屋外で体を動かしているのは慣れていたのですが、従業員の皆さんと体を使って仕事をすることで、改めて「仕事のやりがい」を感じています。

私はもともと人の話を聞くのが好きなので、多種多様な職業の方から、いろいろなことを教わっています。

私は子ども頃から働いている方たちが多いので高齢化が進んでいます。若手従業員不足や後継者不足が、あちこちの会社から言われています。

高校を卒業すると皆さ

ん都会に行き、なかなか戻つてくることは少ないです。町の政策で、若手の働き場所確保と後継者が不足を解消してほしく思っています。その結果、会社の存続が町の発展にも繋がると思います。

私が住む白滝地域も人口が減っていますが、私は町の商工会青年部の他、野球やソフトボールの

チーム、また地域ではミニバレー、消防団にも所属して、人との係りを大切にしていますし、地域の人たちとも深く係りを持っています。自分ができるることは協力していきますので、いろいろな場所でもっと白滝や遠軽町をアピールしていくつてほしいです。

この即売会は、コロナ禍でイベントもなく寂しい夏の地域を元気づけようと、商工会青年部を中心地域の食堂などと開催したものです。この日はあいにくの雨にも関わらず、多くの地域の皆さんが並び、できたりの焼き鳥を買っての焼鳥を買ひ求めると笑顔で受けとつっていました。



色々な人たちとの出会いがうれしいです！！

えんがる議会だより 第60号

令和2年11月1日発行

発行／遠軽町議会

〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目

編集／遠軽町議会広報特別委員会

印刷／(株)遠軽新聞社

今月の表紙